

英語劇「シンデレラ」に取り組むメンバーのみなさんへ

1. 次のような目的を念頭において英語劇の活動を進めていきます

- (1) 英語劇の活動を通して、皆さんの**表現力や創造力を高め、文化的な感性を養う**こと
- (2) 英語劇の活動を通して、英語や文学に対する**興味や関心を高める**こと
- (3) 英語劇の活動を通して、**先輩と後輩が協力しながら活動して交流を深める**こと
- (4) **本気で取り組む爽快感**や**ひとつの作品を磨き上げる努力**の喜びを知ること

2. 英語科担当の気持ち

本校で英語劇をするのは7回目です。その年その年で、シナリオ、メンバー、練習の雰囲気は、異なりましたが、共通して言えることは、毎年、みんなで一生懸命に練習に取り組み、文化発表会の本番では楽しい英語劇を披露してきたということです。

今回、参加してくれたメンバーの顔触れを見ると、3年生が多いです。中学校生活、最後の英語劇だから、と考えて思い切って参加してくれたメンバーもいます。みなさんの意気込みを感じながら、今年度の英語劇は、今までで最高の作品に仕上げたいという気持ちになりました。昨年、一昨年の劇も良い仕上げだったと思いますが、それを超えるような最高の作品を目指しましょう。

これまでも、英語劇は学年発表や他の活動の合間をぬって練習してきた経緯があります。全学年の全メンバーが一堂にそろうのはとても難しく、時間的な制約の中で、お家での毎日の練習や朝早い時間からの練習などキツイ面もあります。楽しさと同居するこういったキツさも乗り越えて、ひとつの作品をみんなで力を合わせて創り上げることの喜びを感じてほしいと願っています。ものごとくにホンキでぶつかることの爽快感を知ってほしいです。

この劇を完成させたときの喜びや充足感をイメージしながら、みんなで頑張っていきましょう。

3. 活動全般に関すること

- 放課後と朝稽古を基本として毎日1時間程度の活動をします。木曜日は、**英語劇優先日**なので全員で話し合いや作業をします。木曜日以外は、参加可能な人のみLL教室で作業をします。
- 練習用CDを活用して、お家では**毎日15分程度の読み練習**をしてください。
- 9月中に自分の台詞をすべて暗記して、すらすらと読める状態まで練習してください。
- 劇を演じる上で大切なことになってますが、**恥ずかしがらずに堂々と演じてください**。
演技や発音の練習でも妥協しないでください。細部まで丁寧に仕上げる気持ちで取り組みましょう。
- 全体練習が可能な状況になり次第、早朝練習を始めます。
- 先生が指導につけない日も少なくありません。どういう状況であれ、時間を無駄にせずに集中してものごとに取り組める人間になってほしいです。
- 参加者全員を **英語劇実行委員** とします。リーダー（責任者）は○△□☆君（3-2）です。

○○ ○○ (3-1)	○○ ○○ (3-1)	○○ ○○ (3-1)	○○ ○○ (3-1)
○○ ○○ (3-1)	○○ ○○ (3-1)	○○ ○○ (3-2)	○○ ○○ (3-2)
○○ ○○ (3-2)	○○ ○○ (3-2)	○○ ○○ (3-2)	○○ ○○ (2-1)
○○ ○○ (2-1)	○○ ○○ (1-1)	○○ ○○ (1-1)	○○ ○○ (1-1)

4. 今後の流れ：(予定)

- | | |
|------------------|------------------|
| ○初顔合わせ+脚本配布 | 9月18日(水) |
| ○脚本の内容確認、不明部分の確認 | 9月20日(金) |
| ○脚本読み込み(概ね暗記する) | 9月21日(土)~23日(月) |
| ○道具作成などの分担 | 9月24日(火) |
| ○朝稽古スタート(予定) | 9月25日(水) |
| ○終末リハーサル | 10月28日(月)~30日(水) |